



大城 毅 議員

政権の辺野古基地強行は民主主義、地方自治に反しないか

答 民主主義に反すると思う

問 県民の民意を無視する基地押し付けは、民主主義と地方自治をないがしろにする行為だと思いませんか。

町長 翁長県知事は沖縄県の民意を主張している。これに反して強硬姿勢で工事を行うことは民主主義に反していると思う。

宮平学校線補償費の国庫返還を問う

問 宮平学校線街路事業の補償に関して問う。会計検査院から道路を挟んで東側に位置する板金工場棟は移転料の対象とはならないと1221万6千円を国庫へ返還することとなった。結果、全額町民負担とされた。国から不当とされ町は返還を受け入れた。なぜ単費であれば補償が正当となるのか。また不当とされる補償を行ったのはなぜか。

副町長 補償金返還については、

補償そのものが適切ではないと判断されたのではない。補償の一部が補助の対象外と判断されたことによるものである。

補償の範囲は、補助の対象範囲内で行うものではない。調査等に基づき補助・補償範囲は定めている。今回の補助金返還を、議会及び町民に深くお詫する。今後は、同様な事件が起こらないよう適正な事務執行に努める。

ちむぐくる館のマッサージチェア改善を

問 ちむぐくる館のマッサージチェアの多くが故障し利用者の支障になっている。改善すべきではないか。

副町長 マッサージチェアは、利用者が多い。買い替えも含め検討する。

バス停の屋根設置を

問 沖縄銀行南風原支店前のバス停屋根の設置進捗はどうか。

副町長 南部国道事務所の道路占用許可を受けた。11月に工事の発注を行い、現在工事を進めている。年度内での完了予定と確認した。



屋根設置された沖縄銀行南風原支店前のバス停